

平成29年度山形県港湾協会・酒田港湾振興会 合同総会が開催されました

5月26日（金）、酒田勤労福祉センターで、山形県港湾協会（会長：吉村美栄子山形県知事）と酒田港湾振興会（会長：丸山至酒田市長）の平成29年度合同総会が開催されました。

総会の後に講演会が行われ、当事務所の上原修二所長が、「酒田港を取り巻く話題」と題して講演しました。講演では、コンテナ貨物が急増しているターミナルの岸壁延伸工事や酒田港におけるクルーズ船対応について説明するとともに、「洋上風力発電は裾野が広い事業でありメンテナンスも必要であることから、地元からの雇用創出という面で重要である」、「酒田港を取り巻く情勢が大きく変化しているため、港湾計画改訂を見据えた取り組みが必要」などとコメントしました。

また、講演会の後には、今年度の「酒田港港湾整備事業（国・県）」と、「酒田港ポートセールス事業」について、国、県、“プロスパーポートさかた”ポートセールス協議会から、それぞれ説明しました。



上原所長



講演会の様子



港湾整備事業概要の説明（国）



ポートセールス事業の説明（県）

